



C O N T E N T S

利用する

データベース講習会

本を読む

お薦め図書
ブック★コンパス

イベント・その他

学生協働シンポ参加報告
読書会の開催
コンシェルジュのつづやき(4)
ビブリオバトル
ライム♥トーク

■データベース講習会

図書館で次の講習会を開催します。

■ジャパナレッジ

10月16日(木) 14:30~16:00

Web上の電子辞書として利用できるDBです。

「東洋文庫」などの本の閲覧も可能です。

■Web of Science

10月17日(金) 12:45~14:15

世界の主要学術雑誌の論文情報を検索できる
文献DBです。場所は図書館PCルーム。DBの詳細や申込方法
は、[図書館ホームページ](#)
に掲載しています。

ジャパナレッジ



Web of Science

Biblio バトル開催



発表者募集中

■10月20日(月)・21日(火)

両日とも18時スタート

■図書館1階 ラーニングcommons

■事前の申込みは不要です。参加希望
者は、紹介したい図書持参のうえ、
当日会場へ直接お越しください。

■読書会のお知らせ

「読書会」は、同じ本を読んできた人たちと意見を交換し合う活動のことです。この活動の魅力は、本を読んだ疑問・感想を他人と共有することで、1回の読書の効果を10倍にするという点にあります。活動の目的は、「単に本を読んだ感想を交換してみたい」から「より多くの学びを得たい」まで参加者によって様々。普段から読書に親しんでいる人も、そうでない人も、是非々気軽にご参加ください。(田代)

「羊町倶楽部」読書会

期日: 10月22日(水) 12:00~12:30

場所: 大学図書館1F ラーニングcommons

題材: 宮沢賢治「注文の多い料理店」

*原則予約制なので、図書館カウンターへお申し込みください。申し込みの際に題材をお渡しします。

■学生協働交流シンポジウムに参加して

8月21日、22日に山口大学で開催されたシンポジウムに参加しました。山口大学図書館は規模も大きく、ラーニングcommonsや勉強機の配置(写真)などが工夫されており、利用者からのニーズに伴い図書館も変化していることを実感させられました。

図書館の学生協働は、業務の一端を「職員とともに、利用者である学生が担う活動」で、この一環として図書館コンシェルジュも活動しています。BOOKカバーや消しカス入れなど、みなさんが図書館を便利に、気軽に利用できるようにという思いから企画しています。

学生が図書館の運営に関われるのは、利用者側の視点を取り入れられるという利点があります。しかし、コン

シェルジュだけでは視点が偏ってしまいがちです。そこで、みなさんの率直な意見や要望をお待ちしています。ぜひぜひ、身近にいる図書館コンシェルジュや職員まで教えてください。(藤井)

掲示板

★1階展示室「島根大学のルーツ」

展示室で、島根大学同窓会資料を紹介する展示を開催中です。明治、大正、昭和の苦難を乗り越え現在に至るまでの長い歴史の中には、施設や環境には恵まれなくとも、若いエネルギーに溢れ、学べる喜びに溢れた時代がありました。大先輩の、熱い青春に触れてみましょう。

★書庫内 資料のクリーニングと除湿

今年の夏は雨が多かったため、書庫内資料の一部にカビが発生してしまいました。現在、1階製本雑誌、2階洋図書について、クリーニング作業を行っています。また、除湿のため空調（ドライ）を24時間運転しています。利用の際、ご不便をお掛けすることがありますが、ご了承ください。

★グループ学習室の利用について

グループ学習室を多くの方に使ってもらうために、時間制限をさせてもらうことにしました。1回の申込みは最長3時間までとし、そのあとの予約がなければ延長も可能です。

室内では飲食禁止、大笑い禁止などに気を付けて利用しましょう。

『手紙』 東野圭吾

お薦め図書

貧しくてもそれなりに幸せに暮らしていたが、ある日突然兄の強盗殺人により「強盗殺人犯の弟」となってしまった主人公の武島直貴とその周りの人達の物語。犯罪者の家族ということだけで掴みかけた夢や結婚を諦めることになった主人公の苦悩は勿論、本人は悪くないとは分かっているが冷たく接するしかない周りの人たちの葛藤が描かれており、犯罪が与える影響の大きさや

「自分が友人だったらどう接するか」など様々なことを考えさせてくれる本です。また終盤に意外な人物が主人公にかける厳しくも真直ぐな言葉が心に残ります。

(富室)



ブック★コンパス

コンシェルジュ推薦！「秋の夜長に読みたい本」

段々と肌寒くなり、すっかり秋になりましたね。秋と言えば読書の秋、ということで、10月15日からのブック★コンパスは「秋の夜長に読みたい小説特集」がテーマです。今回展示する本は、文学作品や現代小説の中からコンシェルジュお薦めの一冊が並びます。乞うご期待下さい。(竹久)

コンシェルジュのつぶやき(4)

夏休み、自宅で物を探したとき、偶然に本棚から「星の王子さま」を見つけました。確か2年前、友達からもらったプレゼントです。しかし、きれいな挿絵をざっと見ただけで、真面目に読みませんでした。

今回、帰国して彼女に会ったとしても、この本のことは全然思い出せなかったのです。それなのに、本を見た瞬間、その友達との思い出が浮かびました。そして、読みたいという思いが生まれました。

「星の王子さま」の中国語版を読んだあと、日本語版にも挑戦してみたいと思います。きっと、違う感想が出てくるだろうと……。(鄭ギ)



みいなちゃん

展示室でやってる「島根大学のルーツ」をみてきました。「島根大学」の前は「師範学校」や「松江高等学校」だったんですね。昭和や大正時代って言われても、ピンとこないんだけど。



ライム博士

今の大学の場所には旧制松高があったんだ。建ったのは大正10年頃のこと。周りにはな～んにもなくて、田んぼが広がってたなんて信じられないだろう。当時の川津村は、松高、島根大学とともに発展してきたってことだろうね。



けんさくくん

レトロでいい感じの校舎だね。当時は学生数も少ないし、建物も今とは比べ物にならないけど、ボクたちと同じ年頃の学生は元気があったんだね。



ライム博士

「バンカラ」っていう時代だね。楽しみも限られていたし、学生同士、先生と学生の繋がりが強かったんだろう。みいなちゃん、今の時代と、どっちの学生になりたい？



みいなちゃん

そうですねえ……うん、今の時代を生きたいわ。

ライムのぼんやりトーク